



# Military Coup in Myanmar

ミャンマーでクーデター 国軍が民主政権指導者らを解任・更迭



国民民主連盟の党首としてミャンマーの民主化を進め、昨年11月の選挙でも大勝した国家顧問であるアウン・サン・スー・チー氏

## これだけは覚えておきたい!!

<b>military</b> [mɪlɪtəri]	① 軍隊の ② 軍隊、 軍部
<b>coup</b> [kú:]	= coup d'état クーデター
<b>be located</b> [lúkeítid]	(ある場所に) 位置する
<b>remove</b> [rimú:v]	~を解任する、排除する
<b>rule</b> [rú:l]	(国などを) 統治する、 支配する

聴くこと、声に出すことが成長への近道!

## 🎧 編集長おすすめトレーニング

**Practice 1** 英文を見ずに、CNNの生英語(4)を聴いてみよう。  
音声のダウンロード方法はpp.120-121をご覧ください。  
※2021年4月号よりパソコンでの音声ダウンロードはaudiobookではなく、  
弊社ウェブサイトを使ったサービスに移行しました。

Check!

**Practice 2** 英文を見ながら音声を聴いてみよう。  
必要ならゆっくりスピード(ポーズなし(5)/ポーズ入り(6))も活用してみてください。

**Practice 3** 日本語訳を参考に内容を理解し、音声を繰り返し聴いて耳を慣らそう。  
さらに、音声をまねながら音読すると、吸収力がグンと上がります。

**プラスアルファ** 余力のある方は、別冊付録の問題集にチャレンジしてみてください。

## Military Coup in Myanmar

Burma is where we begin today's show. The troubled country is located between Bangladesh and Thailand. We say "troubled" because it's in the middle of a military coup. And that military announced yesterday it had removed and replaced Myanmar's civilian leader and 24 members of her government. The Burmese military has taken over before, in 1962. It ruled the country for decades after that. And when it didn't like the **results** of an election in 1990, it put an elected party leader under house arrest.

▶▶▶ 85 words (February 2, 2021)

### ミャンマーでクーデター 国軍が民主政権指導者らを解任・更迭

今日はまず、ビルマ（ミャンマー）のニュースからだ。混乱が続くこの国はバングラデシュとタイの間に位置している。「混乱」と言うのは、現在軍事クーデターの真っただ中にあるからだ。国軍は昨日、ミャンマーの民主政権指導者（であるアウン・サン・スー・チー国家顧問）と政権の24名を解任、更迭したと発表した。ビルマ（ミャンマー）軍は1962年にも（軍事クーデターで）政権を奪取し、その後数十年にわたりこの国を支配した。また、1990年に行われた総選挙の結果を承認せず、選挙で勝った党首（スー・チー氏）を自宅軟禁した。

（訳 石黒円理）



#### リスニングのポイント

本当はカナ表記では正確な発音を表せないのですが、音の大体のイメージをつかんでいただくために、あえてカナ表記を用います。「聞こえ方」のひとつの目安にしてください。

[ɪ] の音の前では、「ア」に近く聞こえる母音が、しばしば「オ」に近い響きになる。  
6行目の **results** ▶▶▶ [リゾウツ]

カナ表記の中の太字は、強く発音される部分を表します。また、括弧に入っている部分は、普通、日本人の耳には聞こえないか、実際に発音されていない音を表します。

[ɪ] の音は、help や milk のように、[ɪ] の音のすぐ後ろに別の子音が続く場合、または、cool や feel のように、語の終わりに [ɪ] の音がある場合、日本語の「ウ」や「オ」のように聞こえます。このような [ɪ] の音は、しばしば、すぐ前にある母音の響きを変えてしまいます。results の -sults の部分に含まれる母音（つづり字は u）は、本来は日本語の「ア」に近く聞こえる母音ですが、すぐ後ろに続く [ɪ] の音の影響を

受けて、「オ」に近い響きになります。ほかにも、adult、bulb、culture、dull、gulf、mulberry、multiple、pulse、ultimately、ultra-、vulgarなどが、それぞれ [アドウト]、[ボウブ]、[コウチャー]、[ドウ]、[ゴウフ]、[モウベリー]、[モウタポー]、[ボウス]、[オウタメツリー]、[オウチュラ]、[ヴォウガー] のように聞こえます。

解説 南條健助（桃山学院大学国際教養学部准教授）